

「情報公開文書」

課題名：乳がん晩期再発高リスク症例に対する内分泌療法延長投与の効果についての検討

1. 研究の対象

2004年から2015年まで東北公済病院で乳がん手術及び内分泌療法を受けられた方

2. 研究期間

2024年3月（倫理委員会承認後）から2024年10月まで

3. 研究目的

乳がん晩期再発（手術から5年以降の再発）の高リスク因子としてリンパ節転移陽性、腫瘍径2cm以上、高グレードが知られています。また、内分泌療法延長投与（5年以上の内服）は5年間の内服と比較して再発率を減少する効果が報告されています。しかしながら、延長投与は有害事象の増加もみられ、どの患者様が延長投与の恩恵が大きいかについては明確ではありません。本研究では再発高リスク因子を有する方に対して内分泌療法延長投与（5年以上の内服）の有効性を検討致します。

4. 研究方法

研究対象の方の臨床情報をもちいて再発リスク因子をお持ちの患者様の内分泌療法延長投与の有効性を統計的に比較検討致します。

この研究は既存の臨床情報を用いて行われますので新たな検体採取を行うことはありません。また、個人が特定される情報が公開されることは一切ありません。

5. 研究組織

研究代表者：東北公済病院 乳腺外科 伊藤正裕

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、本研究で検体を用いることを、患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。なお、本研究に関する情報が海外に持ち出される事はございません。

東北公済病院 乳腺外科 伊藤正裕

〒980-0803

住所:宮城県仙台市青葉区国分町 2 丁目 3-11

電話:022-227-2211